

ペンテコステ礼拝 「受け入れられた神の宮」

使徒 2:1-13

2019.6.9 HKJCF

1

概観

イエス様は天に昇られ、「父の約束」が与えられた目的を理解し、その使命を全うできるように祈り求めています。

アウトライン

- | | |
|----------|--------|
| 1. 礼拝の準備 | V1-4 |
| 2. 関係の準備 | V5-11 |
| 3. 宣教の準備 | V12-13 |

2

1. 礼拝の準備 V1-4

- 1) 五旬節：大麦の収穫の初穂（出 23:16；民 28:26；申 16:9-10）。過越→シナイ山＝復活→聖霊。救いを体験する→礼拝を捧げる。
- 2) 神の顕現のシンボル：激しい風＝聖霊様。炎＝神の臨在と栄光；霊的な収穫の準備。
- 3) とどまった炎：神の宮の祝福（出 40:38；民 9:15；II歴 7:1）；体が宮となる（Iコリント 6:19）。
- 4) 聖霊の満たし：異言が焦点ではない；神様との関係と宣教への準備。

3

2. 関係の準備 V5-11

- 1) 自分の国のことば：公用語のギリシャ語ではない→一対一の親しさ＝聴衆の驚き。
- 2) 持ち運ばれている宮：エルサレムに行かなくても、礼拝が捧げられる関係。
- 3) 世界宣教の視野：ユダヤ人に限定されず、ほかの国も救われること→グローバル視野。
- 4) みわざを語る：御霊の言葉＝礼拝と賛美の言葉→バベルの塔の逆転（創 11:8-9）。人との関係＝神に栄光を帰することに一致。

4

3. 宣教の準備 V12-13

- 1) 疑問を持つ心：疑い〇；分からない〇；まだ信じられない〇；心をオープンにする。
- 2) あざける心：嘲笑×；信じたくない×；引き下げ×；神様>人というへりくだりを持つ。
- 3) 聖霊を注ぐ方：「父の約束」を注いでくださるイエス様（使徒 2:32-33）。
- 4) 救いの実現：悔い改め→罪の赦し→バプテスマ→聖霊を受ける（使徒 2:38）。証人になるために成長していく（使徒 1:8）。

5

適用

1) 神の宮の認識を持つように：

教会や集会へ行かなくても、いつでも、どこでも神様を礼拝できることを感謝しよう。

2) 神の大きなみわざを語るように：

証人として、伝道の証と生き方を通して、神様からいただいた恵みを感謝して、正直に話すように。

6